

プログラム名	自立した消費者となるために ～キャッシュレスの上手な使い方～			
団体名	株式会社クレディセゾン		区分	講 義
対象者	中 高	中学全学年、高校全学年	対象分野	学校
		主に学校教育の授業内で活用できるプログラムとなります		

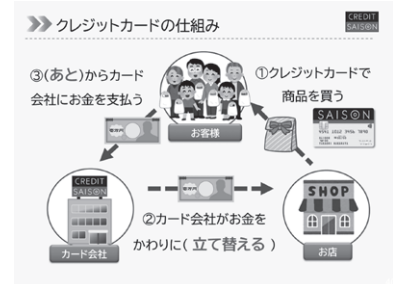
プログラムのねらい

- キャッシュレスの現状や各決済手段の仕組みを学び、利便性と注意点を理解する
- 実際のトラブル事例から回避する方法やトラブルに巻き込まれないための適切な行動を習得する
- 多様な決済手段の中から適切な利用と選択の判断ができる自立した消費者になるために情報を集め、比較・検討することの大切さを伝える

プログラムの内容

必要コマ数 1～2コマ

- 【導 入】「身の回りの支払手段を考えよう」(5分)
- ・普段のお買い物からキャッシュレス決済を考える
 - ・身の回りでキャッシュレスが利用できるシーンを考え、身近なところで接していることを理解する
- 【展開①】「キャッシュレスの現状を知ろう」(15分)
- ・クイズ形式で日本のキャッシュレスの現状を学び、これから進展していくことを理解する
 - ・講義形式で海外でのキャッシュレス事情(中国、スウェーデン等)を学ぶ
- 【展開②】「キャッシュレスの仕組みと特徴を知ろう」(30分)
- ・ワークやクイズを交えながら、各決済手段の特徴と仕組みを学ぶ
 - ・キャッシュレスのメリット/デメリットを考え、両面思考を身に付ける
- 【展開③】「キャッシュレスにまつわるトラブル事例を知ろう」(30分)
- ・キャッシュレスのトラブル事例から問題点と適切な行動を考える
 - ・契約に関する基礎知識を習得する
- 【まとめ】「キャッシュレスのじょうずな使い方を考えよう」(20分)
- ・じょうずにキャッシュレスを利用するポイントを考える
 - ・様々な決済手段の中から自分に合ったサービスを選択する姿勢を身に付ける



※ Zoom を活用したオンラインでの授業実施も可能です
 ※ カリキュラム内容や時間配分のアレンジも可能です

令和4・5年度実績	☒ 小学校 ☒ 中学校 ☒ 高校 ☒ 特別支援学校 ☐ その他 ()	
	令和4年度実績(都内) 39校(91回) 令和5年度実績(都内) 22校(61回)	
	☒ 教科(家庭科、社会) ☐ 道徳 ☒ 総合的な学習の時間 ☐ 特別活動(クラブ活動、生徒会活動等) ☐ 教育課程外(放課後子供教室、夏休み等の長期休業期間等) ☐ 教員対象研修 ☐ PTA等保護者対象研修 ☐ 学童クラブ・児童館等のイベント ☐ その他 ()	

支援活動の概要紹介

適切な決済手段の選択・利用ができる自立した消費者育成を目的として、成人を迎える前の世代に対して金融リテラシー教育の提供を行っております。令和4年に成年年齢が18歳に引き下げられたことで「契約」に係る意識付けと金融リテラシーの必要性が一層高まる中、金融現場で働く当社社員が講師役となり、時流に合わせた授業をご案内しております。詳細につきましてはお問い合わせください。

対応可能な時期	日程が合えば随時可能 日程によっては調整をお願いする場合がございます	必要経費	無料
その他 会場・定員・必要備品 などについて	プロジェクター、スクリーン等資料を投影できる環境をご用意ください。 オンライン授業を希望の場合はインターネット接続が可能なPCをご用意ください。		
連絡先	部署名・担当者	CS推進部 佐藤・石原・齋藤	
	プログラム紹介 WEB	https://corporate.saisoncard.co.jp/sustainability/diversity/csr/teacher/	
	電話	03-6692-5819	
	e-mail	cskikaku@mail.saisoncard.co.jp	